



プレスリリース

2023年12月20日

マレリ CES 2024 テクノロジープレビュー：インテリジェント・ソーシャル・ディスプレイ

マレリのインテリジェント・ソーシャル・ディスプレイは、メッセージのカスタマイゼーションの自由を OEM メーカーに提供し、V2X（クルマと様々なモノをつなげる）コミュニケーションを支援します

自動車分野においてモビリティ技術をリードするサプライヤーであるマレリは、CES 2024 において、V2X（クルマと様々なモノをつなげる）コミュニケーション支援を目的として設計されたインテリジェント・ソーシャル・ディスプレイのメッセージング機能を展示します。マレリは、「Design-Led Innovation（デザイン主導のイノベーション）」をテーマに、2024年1月9日～11日にネバダ州ラスベガス ウィン・ホテルのラトゥール・ボールルーム 5&6 で最新技術を展示します。

マレリのインテリジェント・ソーシャル・ディスプレイは、照明によるイルミネーションとコミュニケーションの新たな機会を、車両上と車両周辺に提供するものです。マレリでは現在、中国の自動車メーカー2社と、車両フロント部に統合された中解像度ディスプレイを量産中です。また、リアランプやトランク表面に統合すべく、ライティング機能として車両認証も実現できる、ミニ LED 技術に基づく第2世代の高解像度ディスプレイを開発中です。



インテリジェント・ソーシャル・ディスプレイは、車両が自動運転走行モードであることを示したり、ドライバーの意図を伝えたりすることが可能です。例えば、交差点や横断歩道に近づいた際に、歩行者に対して「安全に渡れます」といったメッセージを伝えてコミュニケーションをとることができます。

インテリジェント・ソーシャル・ディスプレイには様々な統合のオプションがあります。中国では、OEMメーカーは、車両のフロントとサイドにディスプレイを統合しており、それらより安全性と対話を目的としたオンデマンド機能とカスタマイズされたパターンを提供しています。例えば、リアに統合する場合のユースケースとして、渋滞や前方の事故、危険な運転条件など、周囲の状況をシンボルを用いて伝えることができます。また、追い越しや合流を許可された後に、「ありがとう」メッセージを表示することもできます。

注釈：当文書は2023年12月20日に発表された英語版プレスリリースの翻訳です。プレスリリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語版が優先されます。

マレリについて

マレリは、自動車分野においてモビリティ技術をリードするサプライヤーです。イノベーションとモノづくりに確かな実績を持つ当社の使命は、お客さまやパートナーと協力して、より安全で、より環境に優しく、よりコネクティビティの高い世界を造ることを通じて、モビリティの未来を変えることです。全世界に約50,000人の従業員を擁するマレリは、アジア、米州、欧州、アフリカに約170の施設や研究開発センターを有しています。